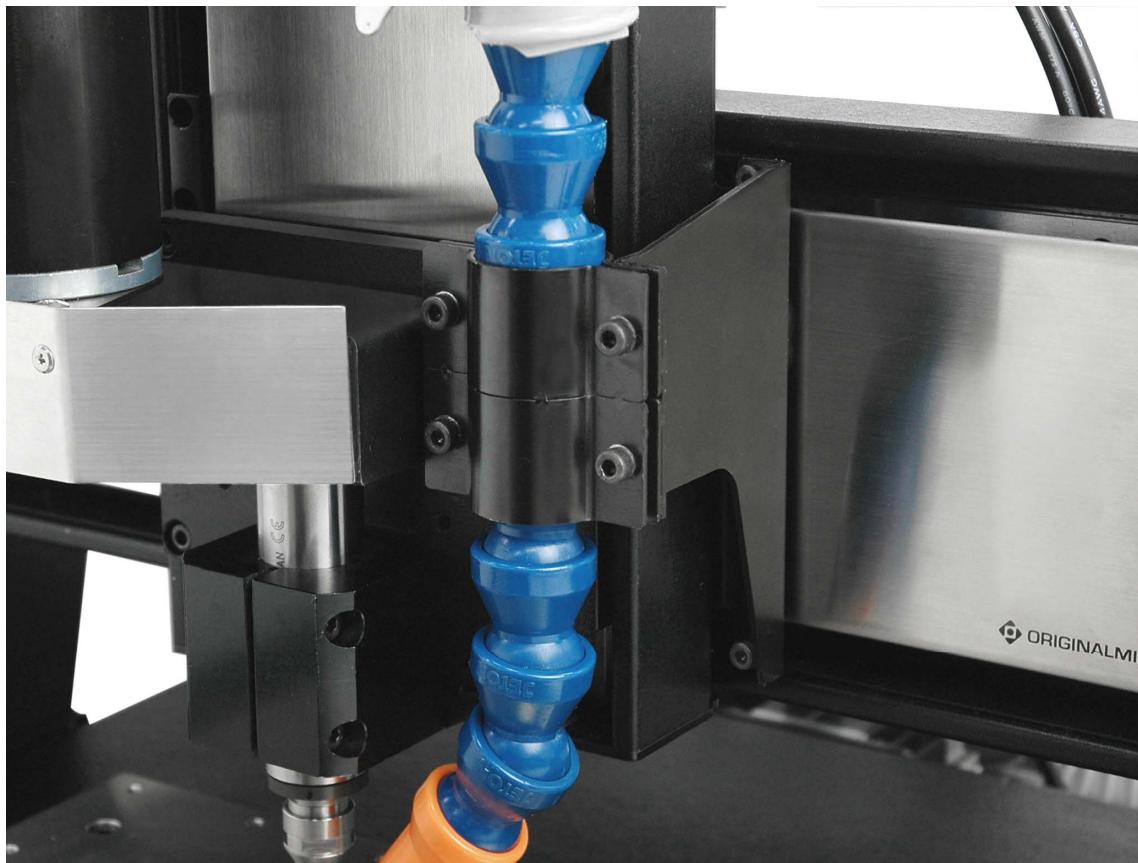


RD 専用マウント 取付マニュアル

このたびは当社製品をご購入頂きまして、まことにありがとうございます。

本書は RD 専用マウントについて、取付方法を説明しています。

製品を未永く安全にご利用頂くため、作業はマニュアルを熟読し内容を理解したうえ行って下さい。



株式会社 オリジナルマインド

Copyright (C) ORIGINALMIND. INC All rights reserved.

もくじ

1. 安全上の注意	1
1.1 表示の見かた	1
1.2 組立上の注意	1
1.3 使用上の注意	1
2. 部品リスト	2
2.1 本体の部品リスト	2
3. 組立方法	6
3.1 集塵ノズルの取付	6
3.2 クーラントライナーマウントの取付	7
3.3 ケーブルマウントの取付	8
3.4 ホースの取付	10
3.5 ホースとケーブルの固定	11
3.6 繰ぎ手パイプの取り付け	13
4. 保守と点検	14

1. 安全上の注意

1.1 表示の見かた

下の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者自身や他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。内容をよくご理解の上、作業を行って下さい。

 警告	使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、ならびに物的損害の危険が生じる内容を示しています。
 注意	使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、ならびに製品の故障が想定される内容を示しています。

1.2 組立上の注意



- 部品にはバリが残っていることもあります。組立の際には手袋などを着用し、バリで指を切らないようご注意下さい。
- ねじ締めをはじめ、組立は確実に行って下さい。使用中に部品がはずれるとけがをするおそれがあります。
- 子供の手の届かない場所に設置してください。思わぬ事故が発生するおそれがあります。

1.3 使用上の注意



- 集塵ノズルの位置調整をする場合、必ず電源を切ってください。機械が停止していても P C 側のノイズなどで突然機械が動き出すことがあります。けがをする可能性があります。動作中に機械に触れると、可動部に指をはさみ、けがをする可能性もあります。動作中は絶対に機械に触れないで下さい。
- 加工物や刃物の固定は、しっかりと確実に行ってください。不安定な状態で使用すると加工物あるいは刃物が飛んだりして、けがや失明の可能性があります。



- 機械の動作中に目を離さないでください。順調に動いていても、切りくずがつまってスピンドルが止まる、材料が外れて飛ぶなど、思わぬ事故が発生する可能性があります。
- 無理な切削をしないで下さい。過負荷を長時間かけるとモーターや回路が発熱し、故障・火災の原因となります。

2. 部品リスト

開梱後、部品の数量確認をしてください。

2.1 本体の部品リスト

部品形状	部品名称	数量
	クーラントライナーマウント (RD用)	1
	X 軸ケーブルマウント (RD用)	1
	Y 軸ケーブルマウント (RD用)	1



Z 軸ケーブルマウント (RD 用)

1



結束バンド

30

ねじの種類と数量

種類	ねじ径×長さ	仕上げ	数量	備考
キャップスクリュー	M4×10	黒染	6	
キャップスクリュー	M4×6	黒染	2	

ねじの種類と形状 (参考)



バインドスクリュー
+ ドライバーを使用します



キャップスクリュー
六角レンチを使用します



低頭キャップスクリュー
頭の低いキャップスクリューです
六角レンチを使用します



スリムヘッド+小ねじ
頭の薄い小ねじです
+ ドライバーを使用します



プレーンワッシャー (平座金)



+ 皿小ねじ
頭が三角形の小ねじです。
+ ドライバーを使用します



ナット
スパナを使用します



セットスクリュー (イモネジ)
六角レンチを使用します



セットピース
セットスクリューと一緒に使います

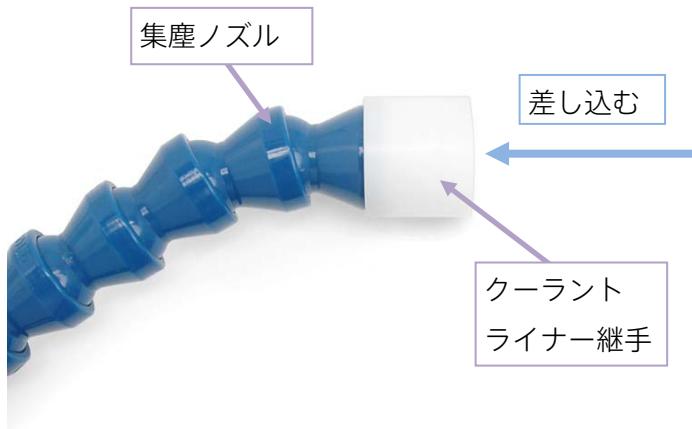
写真は参考です。実際に製品に入っているものとは異なる場合があります。

■仕上げの種類について

- ユニクロ : 青みのかかった銀色
- ニッケル : 光沢のある銀色
- 黒染 : 黒色
- ステンレス (素材) : 渋い銀色

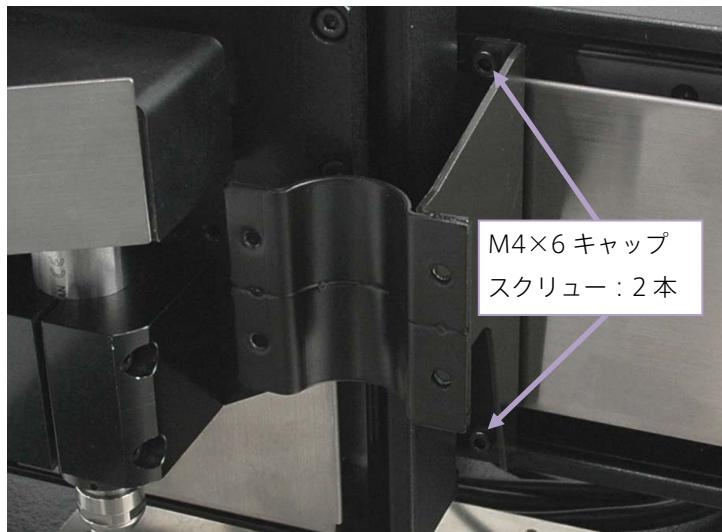
3. 組立方法

3.1 集塵ノズルの取付



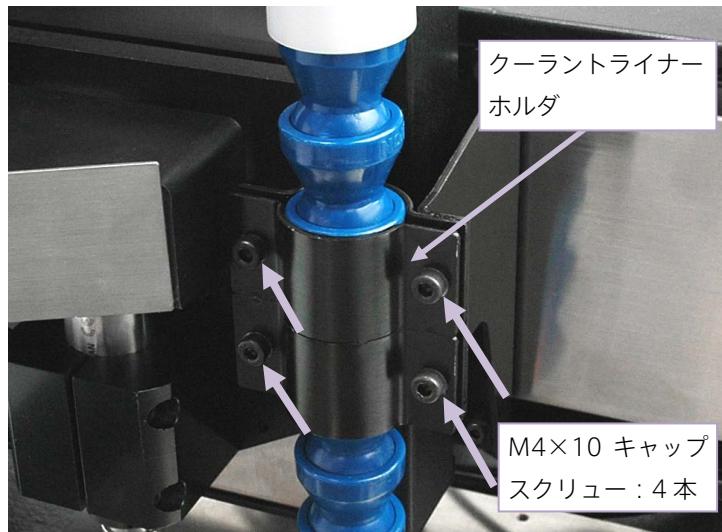
集塵ノズル（集塵機作成キットに付属）にクーラントライナー継手（集塵機作成キットに付属）を取り付けます。クーラントライナー継手へ差し込むだけで取り付けられます。

3.2 クーラントライナーマウントの取付



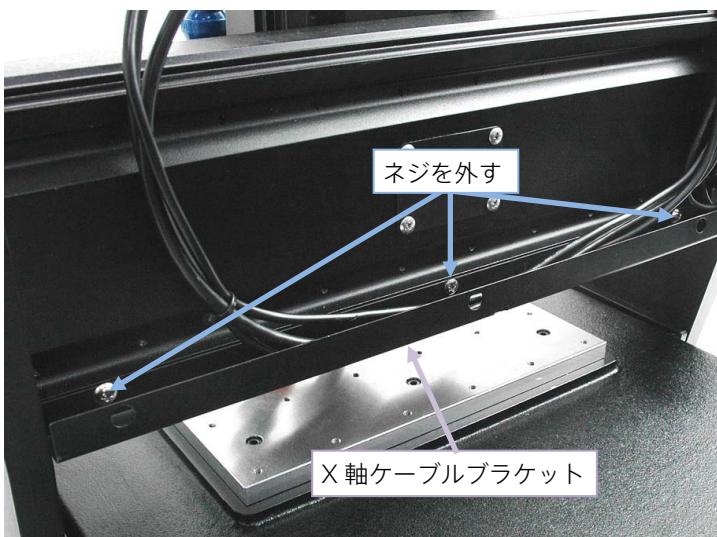
クーラントライナーマウント (RD 用) を取り付けます。

M4×6 キャップスクリューを 2 本使用します。



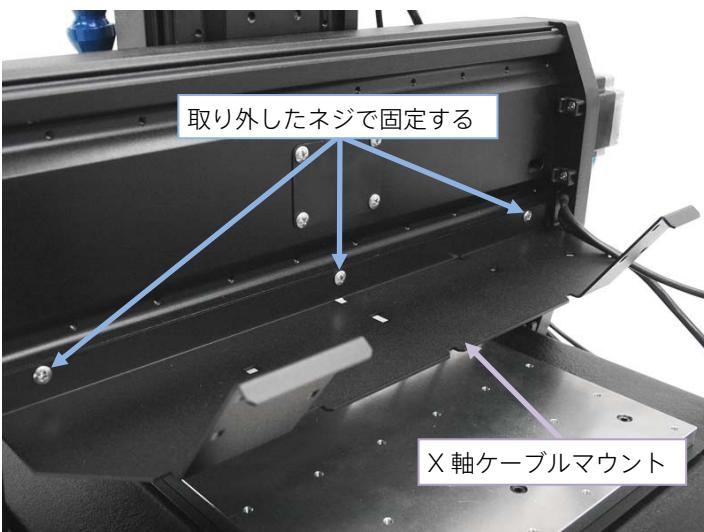
クーラントライナーホルダ (集塵機作成キットに付属) を使って集塵ノズルをクーラントライナーマウント (RD 用) に取り付けます。M4×10 キャップスクリューを 4 本使用します。

3.3 ケーブルマウントの取付



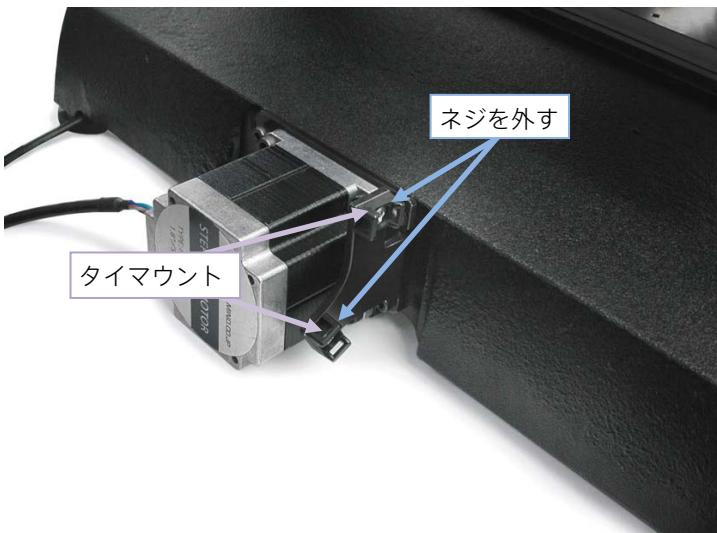
ネジを 3 箇所と X 軸ケーブルブラケットを取り外します。

取り外した X 軸ケーブルブラケットは使用しません。



X 軸ケーブルマウント (RD 用) を取りつけます。

先ほど取り外したネジを使用します。



ネジとタイミングを 2 箇所取り外します。

取り外したタイミングは使用しません。



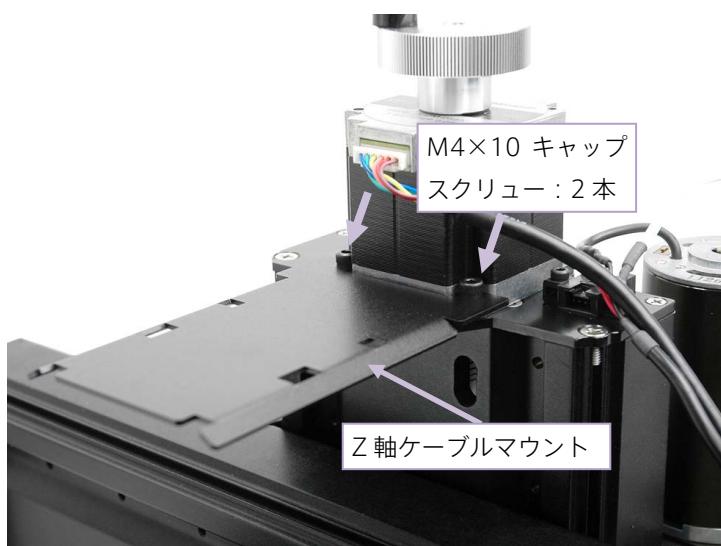
Y軸ケーブルマウント (RD 用) を取り付けます。

先ほど取り外したネジを使用します。



ネジを 2箇所取り外します。

取り外したネジは使用しません。



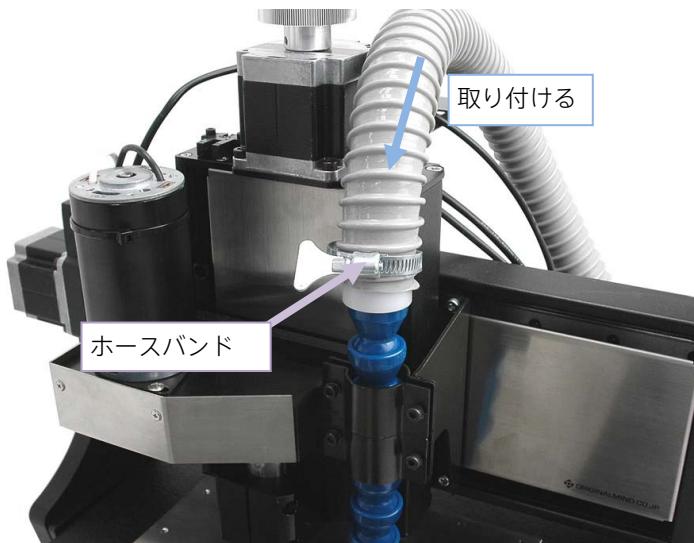
Z軸ケーブルマウント (RD 用) を取り付けます。

M4×10 キャップスクリューを 2本使用します。

3.4 ホースの取付



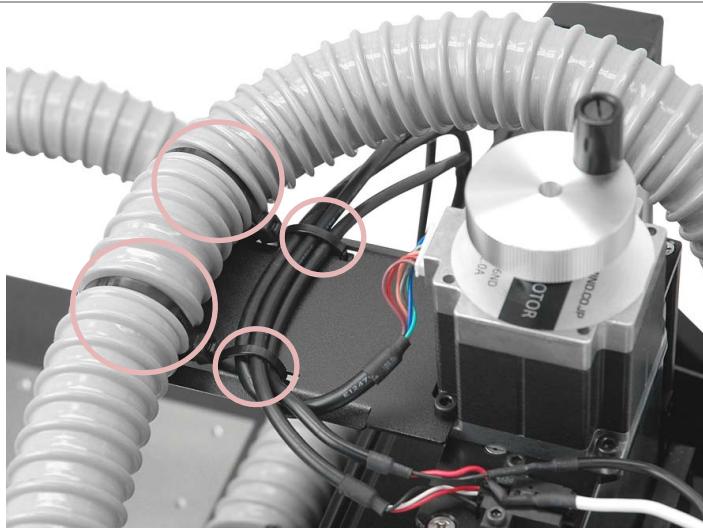
写真のように、はさみなどでホース（集塵機作成キットに付属）を切れます。



クーラントライナー継手にホースを取り付けます。

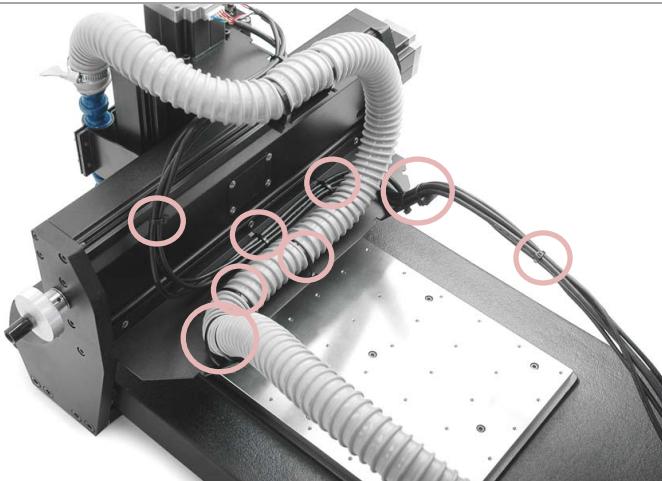
ホースの固定にはホースバンド（集塵機作成キットに付属）を使用します。クーラントライナー継手とホースの重なっている部分にホースバンドを取り付け、ツマミをしまる方向へ回してください。

3.5 ホースとケーブルの固定



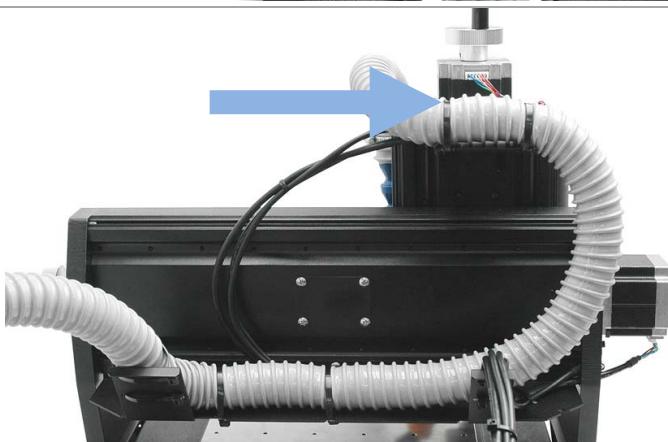
Z 軸ケーブルマウント (RD 用) の固定穴を使用して、ホースとケーブルを固定します。

丸印の箇所で結束バントを使用して、固定します。

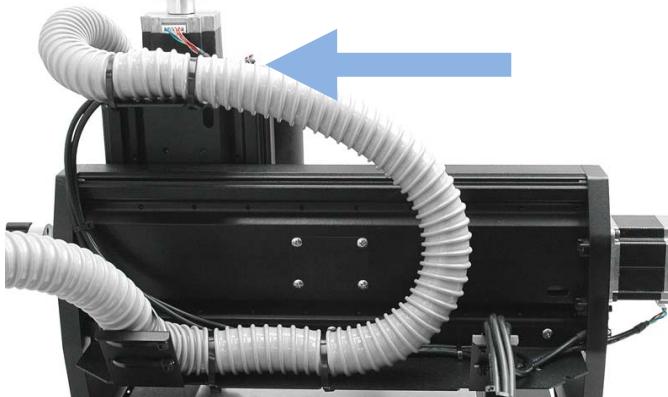


X 軸ケーブルマウント (RD 用) の固定穴を使用して、ホースとケーブルを固定します。

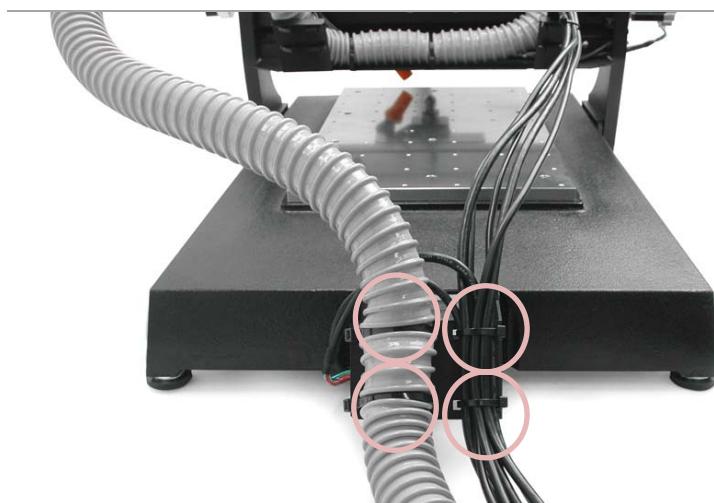
丸印の箇所で結束バントを使用して、固定します。



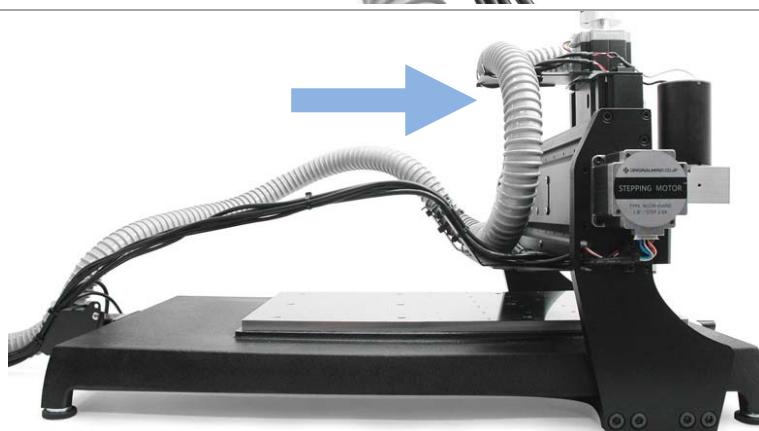
固定後は Z 軸ユニットを左右に動かし、フレームやハンドルにホースやケーブルが干渉しないか確認してください。



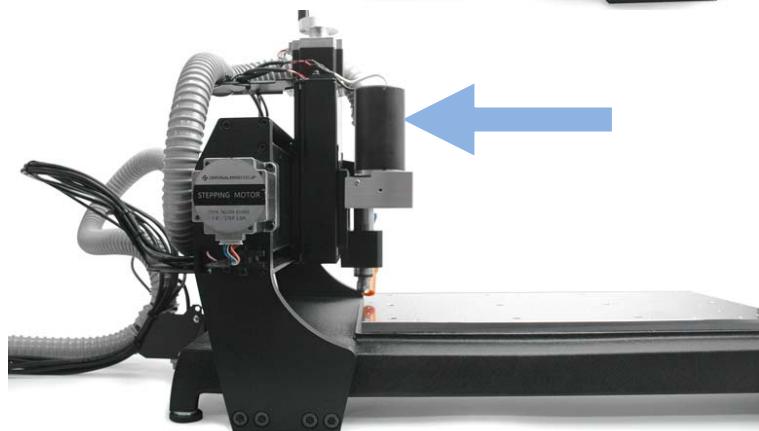
また、ケーブルやホースが短すぎて張ったり折れたりしないかを確認してください。



Y軸ケーブルマウント（RD用）の固定穴を使用して、ホースとケーブルを固定します。



丸印の箇所で結束バントを使用して、固定します。



X軸ユニットを前後に動かし、フレームやハンドルにホースやケーブルが干渉しないか確認してください。

また、ケーブルやホースが短すぎて張ったり折れたりしないかを確認してください。

3.6 継ぎ手パイプの取り付け



ホースを継ぎ手パイプ（集塵機作成キットに付属）に差し込みます。



お持ちの掃除機の吸込口に継手パイプを差し込みます。

差し込んだら掃除機の電源を入れて、集塵ノズルから吸引できるか確かめてください。

4. 保守と点検

機械本体の掃除をこまめに行ってください。切りくずを完全に集塵できるわけではありませんので、ゴミが可動部に侵入した状態で使用し続けると、磨耗を早め、精度を落とし、寿命も短くなります。

ねじがゆるんでいないか定期的にチェックしてください。ねじがしっかり締まっていないと、使用時の振動により、ねじがさらに緩んでしまいます。

RD 専用マウント 取付マニュアル

株式会社 オリジナルマインド

2013年6月19日 発行

本書の内容の一部または全部を無断で開示、転載、改編することを禁じます。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

本書は後々のために大切に保管してください。

Copyright (C) ORIGINALMIND. INC All rights reserved.